



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2018年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
〔古河ころりんプレーパーク〕(茨城県古河市)

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-243.html>

1年間の活動の概要

- ・2018年5月発足！古河公方公園で月に一回開催されている円卓会議に参加し、プレーパークの活動をしたい旨を説明し、承諾されました。
- ・夏（8月に一回開催）には、公園へビニールプールを持っていき、水遊び！また、どろんこになりつつも、小川の中に入りダイナミックに思いきり遊びました。
- ・秋（10月11月ともに一回ずつ開催）には、自分たちでいらないものを持ち寄って、絵の具や工作、芝滑り、どんぐり拾い、シャボン玉…。各々が一日中遊びきりました。
- ・月に一回話し合いを設け、リスクとハザードなどの勉強会を行っています。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

- ・活動が月に1回できるようにしたいです。そのために、第二土曜日開催（予定）と、日を設定し、メンバー同士で準備が円滑にできるよう協力していきたいです。
- ・茨城県古河市に遊びの価値を広めるため、遊びに関する講演会を行いたいです。そのためには、財源確保が必要なので、助成金の申し込みに挑戦します。



▲遊び場の様子（2018年11月10日開催）

【運営メンバーから一言！】

茨城県古河市でプレーパークのことを知っている人はまだまだ少ないですが、子供にもっとのびのびと遊んでほしいと願う親はもっといるはず！古河市に根付くように楽しみながらやっています！

（代表 足立 里菜）

【協会から応援メッセージ！】

メンバーの多くが乳幼児の子どもを持つ若い皆さんのので、開園時の準備や片付けが大変…。そんな悩みも、上記の円卓会議で日常的に顔を合わせる菅さん（前協会理事）から「わざわざいろんな道具を準備しなくても、公園にあるものを活かして遊んでみては」とアドバイスをもらい、現在検討中とのこと。その場・季節にある身近な資源（もの・ひと）を大切に、「ころりん」だからできる楽しい開園を目指しています。乞うご期待！

地域運営委員[茨城] 山岸主門（ししょう）



▲研修会の様子（2018年11月21日開催）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <http://bouken-asobiba.org>